

ボウリングの部 実施要領(予定)

1. 競技の規則

実施年度の「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会実施要項により行います。

2. 競技の方法

シングルレーンで、ひとり2ゲームなげます。

3. 注意

- (1)選手は、受付をすませた後、「ボウリングシューズ」にはきかえて、プログラムにかいてある自分が投げるレーンに集合します。なお、投げ始めるときにレーンにいなかった場合は、参加をやめたことにすることがあります。
- (2)受付で渡すゼッケンは、投げる時の服の前と後ろにつけてください。
- (3)ボールは、競技会場のボールでも、自分が持ってきたボールでもどちらでも使えます。
- (4)開始式の後、15分間の練習時間があり、ひとり2フレームは練習できます。ただし、練習時間に遅れた選手は練習できません。
- (5)競技中、選手はベンチを離れてはいけません。トイレなどで、ベンチを離れるときは、審判員の了解を得てください。また、競技中の飲食、喫煙はできません。水分補給はできますが、ボックスの外で飲んでください。
- (6)介助者がボックス内に入場する場合は、受付で介助用ビブスを受け取り、ベンチに入ります。ただし、介助者は、投球に関する補助のみとし、競技中における技術指導とアドバイスは禁止します。それらが見受けられた場合は、全国障害者スポーツ大会代表選手選考の対象外とする場合があります。
- (7)ゲーム終了後には、ベンチで記録証を渡します。
- (8)大会中のけがや病気については、応急手当を除いて、主催者は責任を負わないので、健康と安全には気をつけてください。なお、主催者において、行事保険に加入しています。
- (9)荷物は各自で管理してください。特に盗難には注意してください。
- (10)ボウリング場内では、決められた場所以外には立ち入らないでください。